

※お申し込みの前に必ず「開催要項」と「【Zoom】福祉職員キャリアパス対応生涯研修
ご受講の流れ」をご一読ください。

(2024/5/8)

Zoom によるライブ型 WEB 研修

福祉職員キャリアパス対応生涯研修 令和 6 年度 初任者研修 【A 新卒者コース : B 既卒者コース】

- 1 目的 (1) 初任者(新任職員)としての役割行動を遂行するための基本を習得する。
(2) 自らのキャリアアップの方向性を考える。

2 日程・受講環境など

コース	A : 新卒者コース	B : 既卒者コース
対 象	初任者としての役割(組織の一員としての基本を学ぶ等)を期待される方	
	新規学卒者あるいは、 これまでに社会人経験のない方	既卒者で社会人経験がある方
日 程 (2日間)	【A-1】8月7日(水)・8日(木) 【A-4】後日ご案内します	【B-1】9月11日(水)・12日(木) 【B-3】後日ご案内します
	【注意】 ※研修時間は1日目が9時30分～17時、2日目が10時～17時です。 ※本研修は2日間コースです。1日のみの参加はできません。 ※1人の受講者が複数の回に申し込むことはできません。必ず何れかの回を選択してお申し込みください。 上記の何れかの回を申し込んだ方は、本研修の集合型研修のお申し込みはできませんのでご注意ください。	
定 員	【A-1】【B-1】各回120名(60名×2クラス)、【A-4】【B-3】各回60名 ※定員に達した場合、申込締切日前であっても受付を終了する場合があります。ご了承ください。	
必要な 受 講 環 境	①カメラ・マイク機能付パソコン(1人1台) ※閲覧性や操作性の面からタブレット・スマートフォンでは受講していただけません。 ※使用するパソコンのOS(Windowsなど)は最新のバージョンに更新してください。 ②インターネット環境(有線接続を推奨。無線接続の場合、回線が途切れる事態が目立ちます) ③周囲の音・声が入らない環境(ご利用者様の個人情報に関する会話内容等が入らないよう ご注意ください。また、複数の受講者が同会場にて受講する場合、お互いの音声を拾い合 わないようご配慮ください) ※研修当日に使用するパソコン・インターネット環境にて、Zoom ミーティングシステムの 接続テスト(http://zoom.us/test)を実施し、マイク・スピーカー機能に問題がないか ご確認ください。本研修の申込にはこの確認が必須です。 ※Zoom 利用における推奨ブラウザなど、動作環境については下記 URL にてご確認ください。 なお、本研修の受講において最も望ましいブラウザは「Google Chrome」です。 https://support.zoom.us/hc/ja/articles/201362023	

3 主 催 社会福祉法人東京都社会福祉協議会 東京都福祉人材センター研修室

4 受講料 1名 2日間 15,000円(非課税)

※この研修では、右のテキストを使用いたします。テキスト代は受講料に含まれています。

「〔改訂2版〕福祉職員キャリアパス対応生涯研修課程テキスト初任者編」
(全国社会福祉協議会 2021年6月1日発行)



5 申込方法 **研修受付システム「けんとくん」からお申込みください。**

※研修受付システムけんとくん (<https://www.kentokun.jp/>) にアクセスの上、受講申込フォームに必要事項を入力してお申込みください。令和6年度から変更点がございますので、必ず「【Zoom】福祉職員キャリアパス対応生涯研修ご受講の流れ」もご一読ください。

6 研修までのスケジュール

コース	申込 開始日	申込 締切日	【メール】 受講決定通知・請求書の ダウンロード（受講料振込）	【郵送・メール】 研修資料・テキスト等の 送付（下記日程頃までに送付）
A-1	5月8日(水)	6月3日(月)	6月14日(金)	7月5日(金)
B-1		7月5日(金)	7月17日(水)	8月9日(金)
A-4	後日ご案内します			
B-3				

7 お申込みにあたってのご注意

- (1)けんとくんにお申込みいただいたとしても、研修の対象要件に当たらない場合や、定員数の都合等により、受講決定できないこともありますので、ご了承ください。なお、落選の場合も通知いたします。
- (2)受講料は、指定の期日までにお支払いください。恐れ入りますが振込手数料は事業所負担でお願いいたします。受講料のお振込み確認後、上記表の期日までに下記を送付いたします。
 <郵 送> 研修資料・テキスト
 <メール> 事前課題データ・Zoom 利用ガイドデータ・ミーティング ID、パスコード
- (3)研修中止の場合、お申込みをいただきました研修受付システム「けんとくん」登録アドレスへのメール等にてお知らせいたします。
- (4)受講決定後のコース変更は原則いたしません。受講決定通知の確認方法は5ページ目「ご受講の流れ」にてご確認ください。
- (5)本研修は、受講者の生年月日が記載された修了証を発行いたします。お申込み時の登録情報をもとに作成しますので、お間違いのないようご確認ください。なお、本研修は修了要件として①事前課題の提出
 ②各プログラム2／3以上の出席が求められます。これらの条件に合わない場合、研修修了とは認められませんのでご注意ください。
- (6)受講料お振込み後の申込者都合によるキャンセルの場合は返金いたしません。

■事前課題について

※詳細は受講決定者にお知らせいたします

- ①テキスト事前学習シートの作成（テキスト内容の要約、学びの活用の仕方について整理）
- ②自己プロフィールシートの作成
- ③上司コメントの受取り

※本研修は、あらかじめテキストに沿って事前学習にお取り組みいただき、その内容を活用しながら受講者同士で演習、討議等の協働作業を通じて学びを深めていく「反転学習」の形式で行います。そのため、**事前課題を未提出の場合は受講できません。上司コメント欄への記載も必ずお願いいたします。**

【お問合せ先】 社会福祉法人東京都社会福祉協議会 東京都福祉人材センター研修室（湯沢・小俣・高柳）
 TEL：03-5800-3335

初任者研修 受講者の声



講義・自己ワーク・グループワークがあり、受信・発信が同時進行できたことが良かった。学びと自分の考えを発信することで、学びを理解し深めることができた。また、他者の考えを聴くことで視野や価値観が広がり、自分の成長につながる良い機会になったと思った。

グループワークが多く、多職種の方々とコミュニケーションをはかる良い機会になりました。研修で得た経験を実務に活かしたいと思います。



初任者研修 講師からメッセージ

吾妻 正徳 氏（あづま福祉士事務所 代表）

本研修は講義を聞くだけではなく、受講者の皆さんが主役となって新任職員としての役割や自身のキャリアアップを考えていただく内容となっています。ライブ型 WEB 研修のメリットを活かし、実りあるグループワークとなるように進めてまいりますので、ぜひご参加ください。

後藤 麻理子 氏（認定特定非営利活動法人日本ボランティアコーディネーター協会 理事・事務局長）

自身が福祉職場で働くことの意味をあらためて確認する機会になることはもちろん、社会や組織のなかでの自分の立ち位置や役割が明確になる研修にしたいと思っています。新任職員同士で話したり、聴いたりするグループワークの時間はいい刺激になりますよ。

君嶋 信子 氏（合同会社ワークウェルネス研究所 代表）

福祉の仕事を選んだ意味や目的を改めて確認できるよい機会になると思います。人生の大半の時間を費やす「仕事」についてじっくり考える機会は少ないですから、大いに満喫してください。また、他のメンバーとの交流は新たな視点や気づきがたくさんあるはずです。大いに刺激し合ってください。

鈴木 健史 氏（東京立正短期大学 現代コミュニケーション学科 幼児教育専攻 准教授）

事前課題や2日間に渡る研修への参加など、大変だと感じることもあるかと思います。ただ、自分のキャリアについて立ち止まりじっくり考えることは、必ず今後の仕事や人生においてとても有意義な時間となるはずです。メンバーと共にグループワークを通して楽しく学びましょう。

※いずれかの講師が2日間通して担当します（担当講師は研修当日にご案内いたします）。

※講師の肩書きは令和6年2月1日現在のものです。

※講師は全て全国社会福祉協議会「福祉職員キャリアパス対応生涯研修課程」指導者養成研修課程を修了しています。

プログラム・内容

【事前課題】テキスト事前学習シートの作成＋自己プロフィールシートの作成＋上司コメントの受取り

一 日 目	9:30	WEB 受講における操作事前確認 （9：15 から Zoom 入室開始）
	10:00	研修オリエンテーション
	(昼食)	
	12:00 頃	【第1講】基軸科目「キャリアデザインと自己管理」 福祉の仕事に就いた動機を振り返り、初任者としての役割、自己管理のあり方を確認する。
	17:00	【第2講】基礎科目「福祉サービスの基本理念と倫理」「フォロワーシップの醸成」 福祉サービスの基本理念と倫理について理解し、組織の一員として貢献するための基本的な心構えとスキルを学ぶ。
二 日 目	10:00	【第3講】重点科目「職場の問題解決の基本」 講義と問題解決のグループワークを通して、職場における問題解決の手順や手法を体験的に学ぶ。
	(昼食)	
	12:10 頃	【第4講】啓発科目「能力開発・問題解決・リスクマネジメント・多職種連携・運営管理」 5つの領域に関する事柄について自身の理解度を確認するとともに、グループ討議をとおして、今後自身が初任者として目指す方向性を考え、行動指針につなげる。
	17:00	【第5講】「行動指針の策定」 福祉職員として今後何を大切に行動していくか、自身の〈行動指針〉を明らかにする。
		【第6講】「キャリアデザインとアクションプランの策定」 自身のキャリアを振り返りつつ、行動指針をもとに当面の重点目標を設定し、アクションプランを策定する。

※上記カリキュラム内容は一部変更になる場合があります。